

文化振興・国際交流に関する区民意識調査報告書
《概要版》

葛飾区地域振興部文化国際課



調査実施の目的

本調査は、葛飾区民の文化施設利用の実態を把握すると同時に、区民が文化施設や区の文化振興・国際交流を推進するために望むことなどを把握し、文化施設の運営管理や各種事業企画実施の参考とし、ひいては文化施設の賑わいを創出することを目的として実施した。

【区民意識調査の項目】

- 1 基本属性
- 2 かつしかシンフォニーヒルズについて
- 3 かめありリリオホールについて
- 4 葛飾区の文化振興（鑑賞事業）について
- 5 葛飾区の文化振興（文化芸術創造事業）について
- 6 葛飾区の国際交流について

【外国人ヒアリング調査の項目】

- 1 基本属性
- 2 葛飾区での暮らしや国際交流事業などについて
- 3 防災、災害について

〈区民意識調査〉

- (1) 調査地域：葛飾区全域
- (2) 調査対象：区内在住の満18歳以上の男女
- (3) 対象者数：1,500人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳より層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法：郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間：平成23年8月31日～平成23年9月15日
- (7) 有効回収数：458件（回収率：30.53%）

〈外国人ヒアリング調査〉

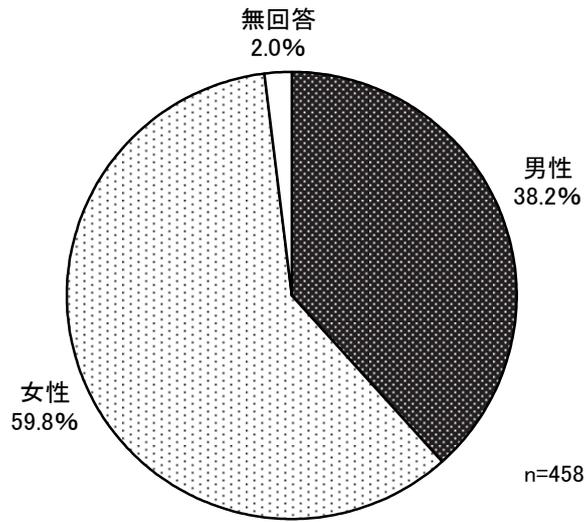
- (1) 調査地点：葛飾区役所外国人登録窓口・区内民間国際交流団体活動場所・国際交流事業実施会場
- (2) 調査対象：区内在住の満18歳以上の外国籍の男女で日本または区内での居住歴が1年以上または1年以上滞在する予定の者
- (3) 対象者数：164人
- (4) 調査方法：聞き取り調査方法（英語、中国語、ハングル）
- (5) 調査期間：平成23年9月14日～平成23年10月14日
- (6) 有効回収数：164件（回収率：100%）

集計と分析にあたって

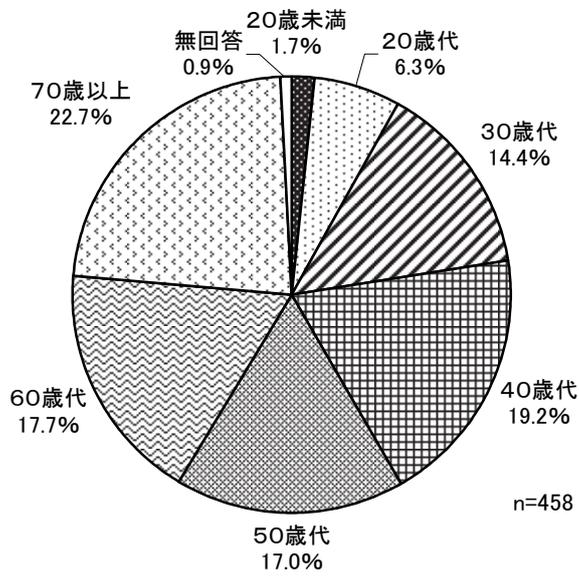
- (1) nは比率算出の基数であり、100%が何人の回答に相当するかを示す。
- (2) 回答はすべて百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入している。そのため、その数値の合計は100%を前後する場合がある。
- (3) 複数回答を求める質問の回答については、すべての数値を合計すると100%を超えることがある。

1. 回答者属性

1-1 性別

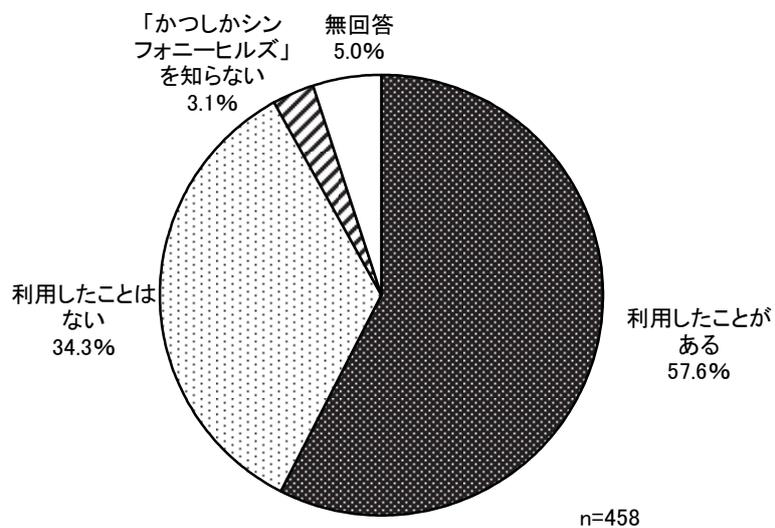


1-2 年代



2. 「かつしかシンフォニーヒルズ」について

2-1 「かつしかシンフォニーヒルズ」の利用状況



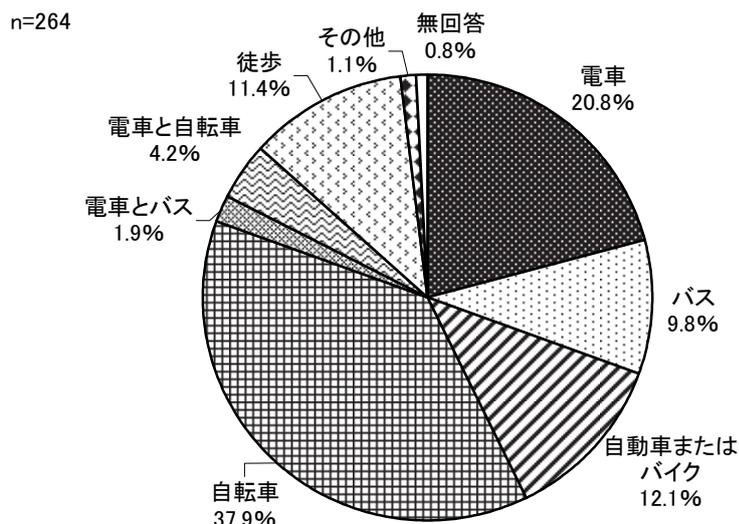
「かつしかシンフォニーヒルズ」の利用状況については、「利用したことがある」が 57.6%、「利用したことはない」が 34.3%となっている。「かつしかシンフォニーヒルズを知らない」は 3.1%となっている。

2-2 「かつしかシンフォニーヒルズ」の利用目的・頻度

| 利用頻度 利用目的 n=264 | (%) | | | | | | | |
|------------------------------|--------------|--------------|----------------|---------------|---------------|--------------|-----------|-----|
| | 週に1回程度利用している | 月に1回程度利用している | 3ヶ月に1回程度利用している | 半年に1回程度利用している | 1年に1回程度利用している | 今までに1回程度利用した | 利用したことはない | 無回答 |
| 全 体 | 3.0 | 2.7 | 6.1 | 11.0 | 27.3 | 49.2 | - | 0.8 |
| ①ホールでのコンサート、演劇、落語などの鑑賞 | 1.5 | - | 3.0 | 8.3 | 22.3 | 41.3 | 22.7 | 0.8 |
| ②ギャラリーでの書画、写真などの展覧会の鑑賞 | - | 0.4 | 0.8 | 3.0 | 9.5 | 16.7 | 68.9 | 0.8 |
| ③ホールでのコンサートや講演会、発表会などを自主的に開催 | 0.4 | 0.4 | 1.1 | 0.8 | 6.4 | 12.5 | 77.7 | 0.8 |
| ④ギャラリーでの書画、写真などの展覧会などを自主的に開催 | - | - | - | - | 0.8 | 5.7 | 92.8 | 0.8 |
| ⑤自主的な文化活動(歌・楽器・演劇など)の練習 | 0.4 | 0.4 | - | 1.1 | 1.9 | 10.6 | 84.8 | 0.8 |
| ⑥会議、打合せ、研修での会議室の利用 | 0.4 | 0.8 | 0.4 | 1.1 | 3.4 | 8.7 | 84.5 | 0.8 |
| ⑦会議室で行われる教室、講座等への参加 | - | 0.8 | 0.4 | 1.1 | 3.0 | 9.5 | 84.5 | 0.8 |
| ⑧宴会などでの会議室の利用 | 0.4 | - | - | 0.4 | 1.9 | 9.8 | 86.7 | 0.8 |
| ⑨レストラン・カフェテリアでの飲食 | 0.4 | - | 3.0 | 1.9 | 9.1 | 19.7 | 65.2 | 0.8 |
| ⑩コンサート・催し物などに関する情報収集 | - | 0.8 | 1.9 | 1.5 | 3.4 | 9.1 | 82.6 | 0.8 |
| ⑪その他 | 0.4 | - | - | 0.8 | 1.1 | 8.0 | 89.0 | 0.8 |

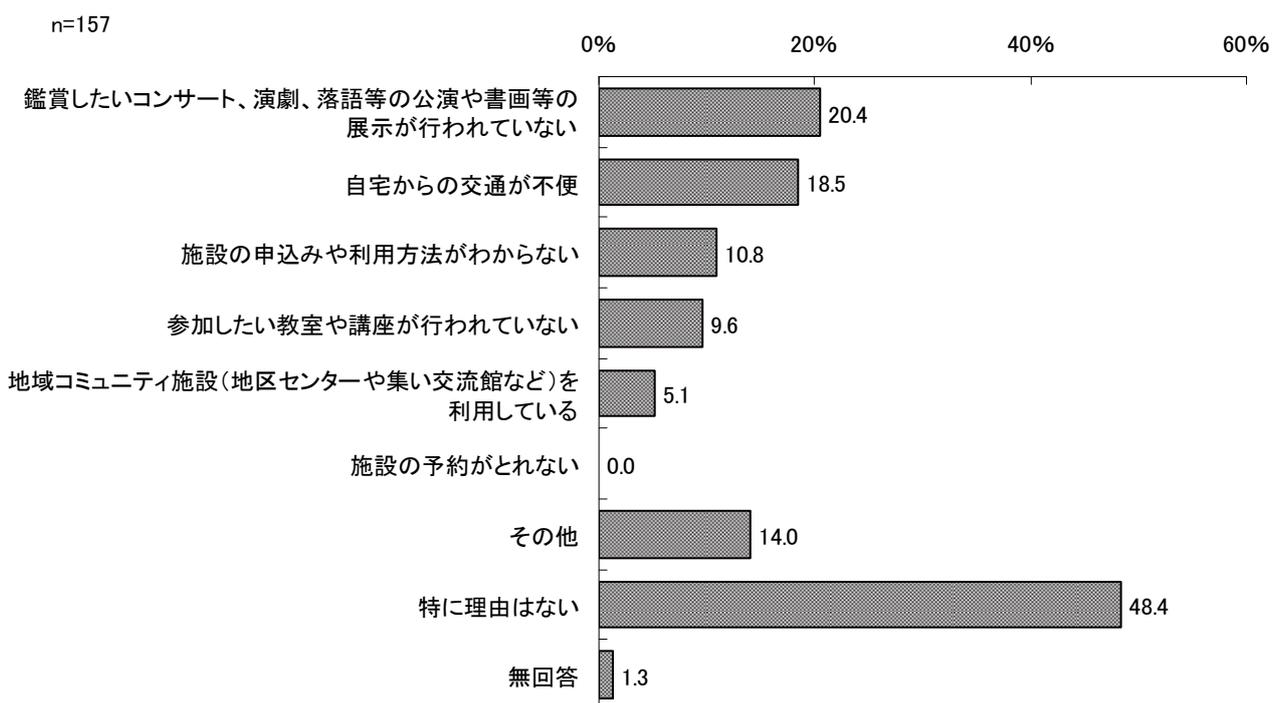
「かつしかシンフォニーヒルズ」の利用目的・頻度は、全体で見ると「今までに1回程度利用した」が49.2%で最も多く、次いで「1年に1回程度利用している」が27.3%、「半年に1回程度利用している」が11.0%となっている。月に1回以上利用している人は5.7%となっている。「ホールでのコンサート、演劇、落語などの鑑賞」が他のジャンルに比べて利用頻度が高く、主な利用目的となっている。

2-3 「かつしかシンフォニーヒルズ」への移動手段



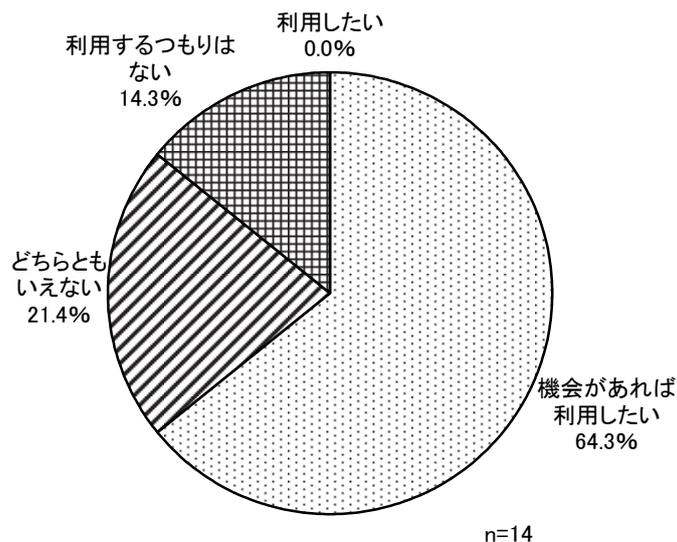
移動手段については、「自転車」が37.9%で最も多く、次いで「電車」20.8%、「自動車またはバイク」12.1%となっている。

2-4 「かつしかシンフォニーヒルズ」を利用したことのない理由



「かつしかシンフォニーヒルズ」を利用したことのない理由は、「鑑賞したいコンサート、演劇、落語等の公演や書画等の展示が行われていない」が20.4%で最も多く、次いで「自宅からの交通が不便」が18.5%、「施設の申込みや利用方法がわからない」が10.8%となっている。「特に理由はない」は48.4%となっている。

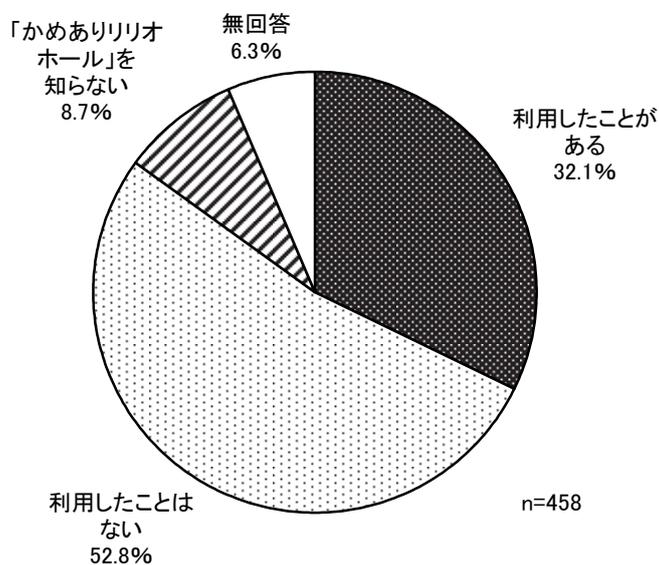
2-5 「かつしかシンフォニーヒルズ」の利用意向



「かつしかシンフォニーヒルズ」を「知らない」と回答した方の利用意向については、「機会があれば利用したい」が 64.3%、「どちらともいえない」が 21.4%、「利用するつもりはない」が 14.3%となっている。「利用したい」は 0.0%となっている。

3. 「かめありリリオホール」について

3-1 「かめありリリオホール」の利用状況



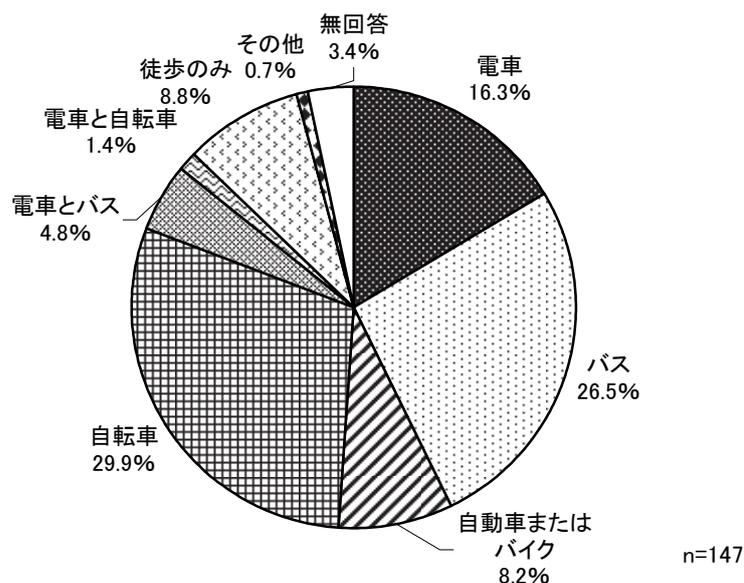
「かめありリリオホール」の利用状況については、「利用したことがある」が 32.1%、「利用したことはない」が 52.8%、「かめありリリオホール」を知らない」が 8.7%となっている。

3-2 「かめありリリオホール」の利用目的・頻度

| 利用頻度 利用目的 n=147 | (%) | | | | | | | |
|------------------------------|--------------|--------------|----------------|---------------|---------------|--------------|-----------|-----|
| | 週に1回程度利用している | 月に1回程度利用している | 3ヶ月に1回程度利用している | 半年に1回程度利用している | 1年に1回程度利用している | 今までに1回程度利用した | 利用したことはない | 無回答 |
| 全 体 | - | 2.0 | 3.4 | 12.2 | 30.6 | 46.9 | - | 4.8 |
| ①ホールでのコンサート、演劇、落語などの鑑賞 | - | - | 3.4 | 6.8 | 21.8 | 36.1 | 27.2 | 4.8 |
| ②ホールでのコンサートや講演会、発表会などを自主的に開催 | - | - | - | 3.4 | 7.5 | 10.2 | 74.1 | 4.8 |
| ③自主的な文化活動(歌・楽器・演劇など)の練習 | - | 0.7 | - | 0.7 | 2.0 | 4.8 | 87.1 | 4.8 |
| ④会議、打合せ、研修での会議室の利用 | - | 0.7 | 0.7 | 1.4 | 2.0 | 7.5 | 83.0 | 4.8 |
| ⑤会議室で行われる教室、講座等への参加 | - | - | - | 2.0 | 3.4 | 5.4 | 84.4 | 4.8 |
| ⑥コンサート・催し物などに関する情報収集 | - | 0.7 | - | 3.4 | 2.0 | 6.1 | 83.0 | 4.8 |
| ⑦その他 | - | - | - | - | 2.0 | 3.4 | 89.8 | 4.8 |

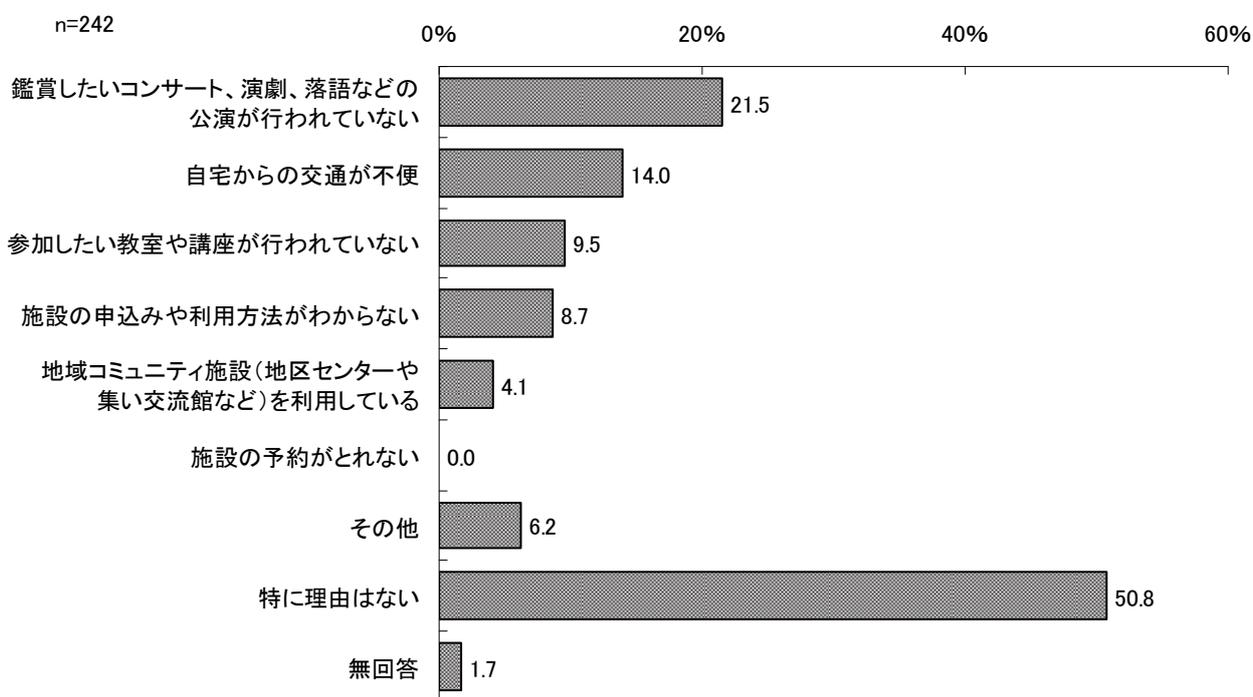
「かめありリリオホール」の利用目的・頻度は、全体で見ると「今までに1回程度利用した」が46.9%で最も多く、次いで「1年に1回程度利用している」が30.6%、「半年に1回程度利用している」が12.2%となっている。月に1回以上利用している人は2.0%となっている。「ホールでのコンサート、演劇、落語などの鑑賞」が他のジャンルに比べて利用頻度が高く、主な利用目的となっている。

3-3 「かめありリリオホール」への移動手段



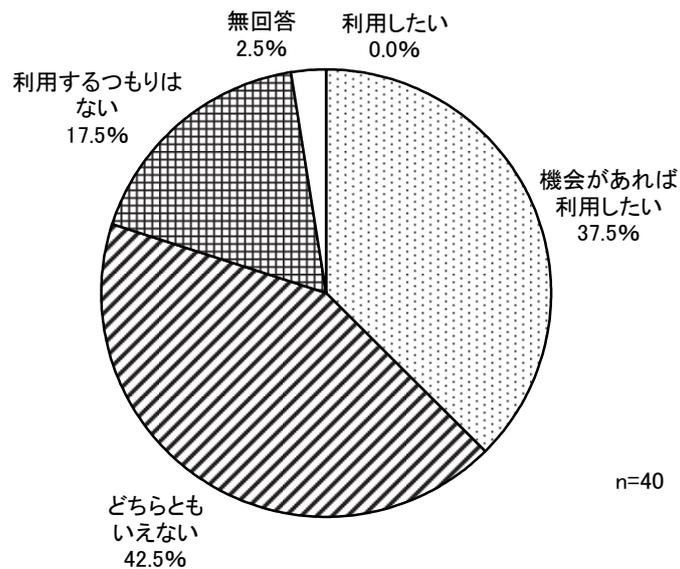
「かめありリリオホール」への主な交通手段は、「自転車」が 29.9%で最も多く、次いで「バス」が 26.5%、「電車」が 16.3%となっている。

3-4 「かめありリリオホール」を利用したことのない理由



「かめありリリオホール」を利用したことのない理由は、「鑑賞したいコンサート、演劇、落語などの公演が行われていない」が 21.5%で最も多く、次いで「自宅からの交通が不便」が 14.0%、「参加したい教室や講座が行われていない」が 9.5%となっている。「特に理由はない」は 50.8%となっている。

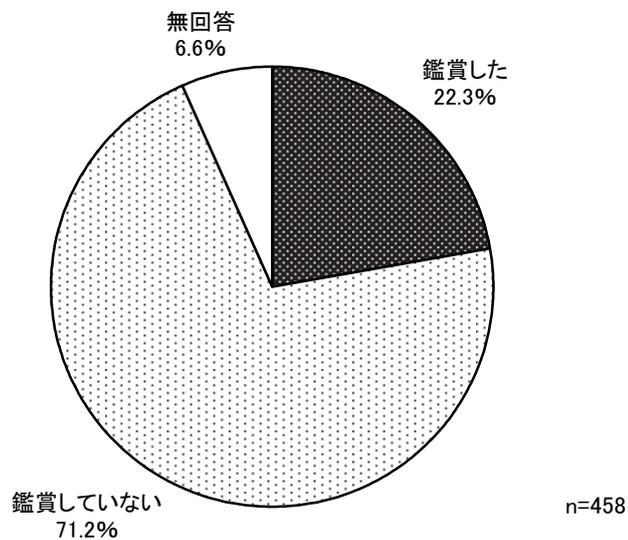
3-5 「かめありリリオホール」の利用意向



「かめありリリオホール」を「知らない」と回答した方の利用意向は、「どちらともいえない」が42.5%で最も多く、次いで「機会があれば利用したい」が37.5%、「利用するつもりはない」が17.5%となっている。

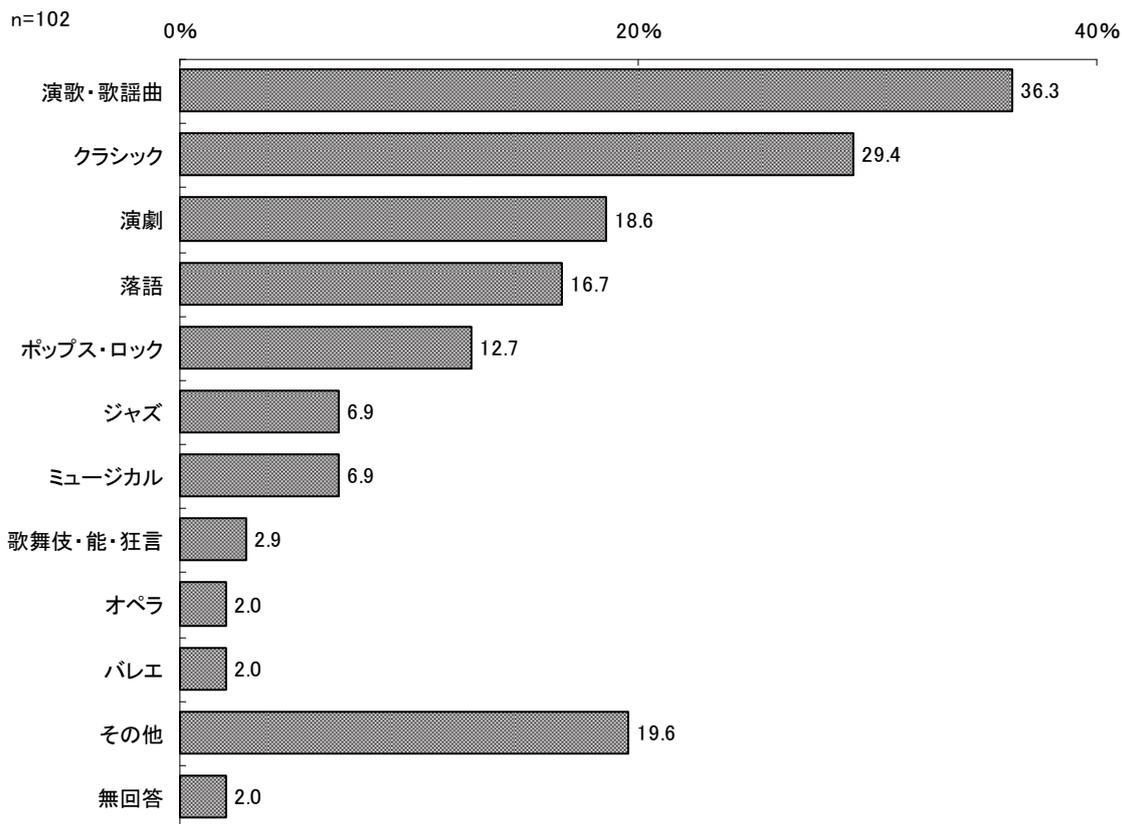
4. 葛飾区の文化振興（鑑賞事業）について

4-1 「かつしかシンフォニーヒルズ」・「かめありリリオホール」での公演の鑑賞の有無



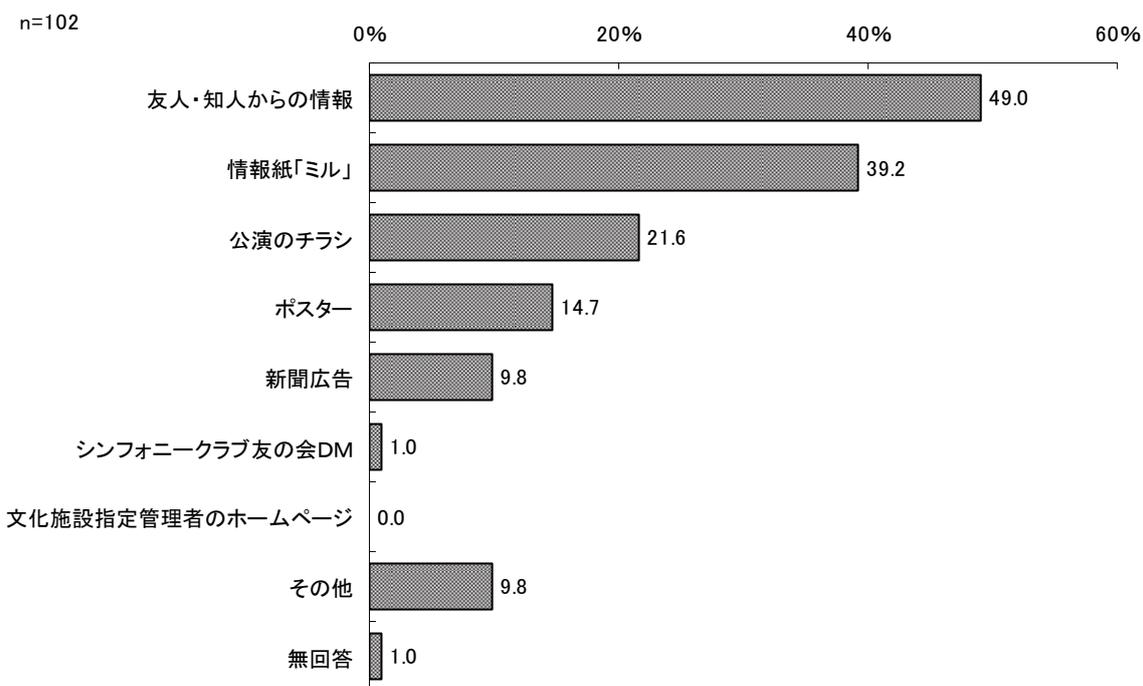
「かつしかシンフォニーヒルズ」・「かめありリリオホール」での公演の鑑賞の有無は、「鑑賞した」が22.3%、「鑑賞していない」が71.2%となっている。

4-2 鑑賞した公演のジャンル



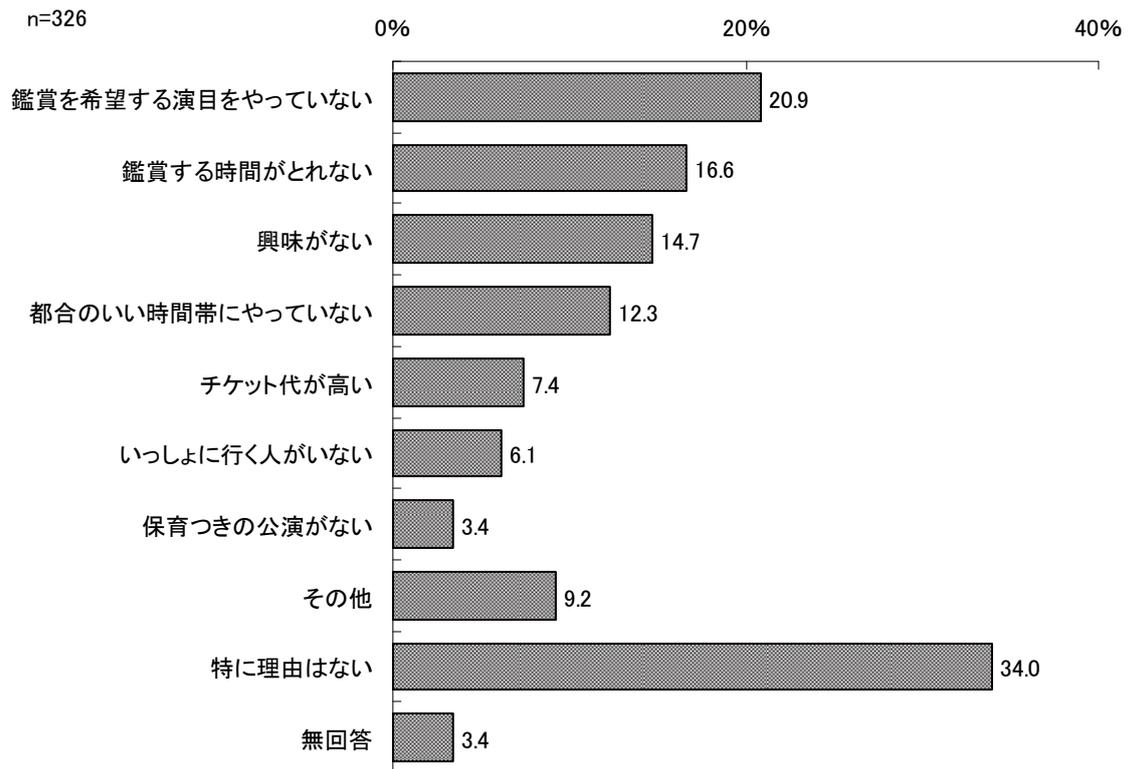
鑑賞した公演のジャンルは、「演歌・歌謡曲」が36.3%で最も多く、次いで「クラシック」が29.4%、「演劇」が18.6%となっている。

4-3 公演情報の入手方法



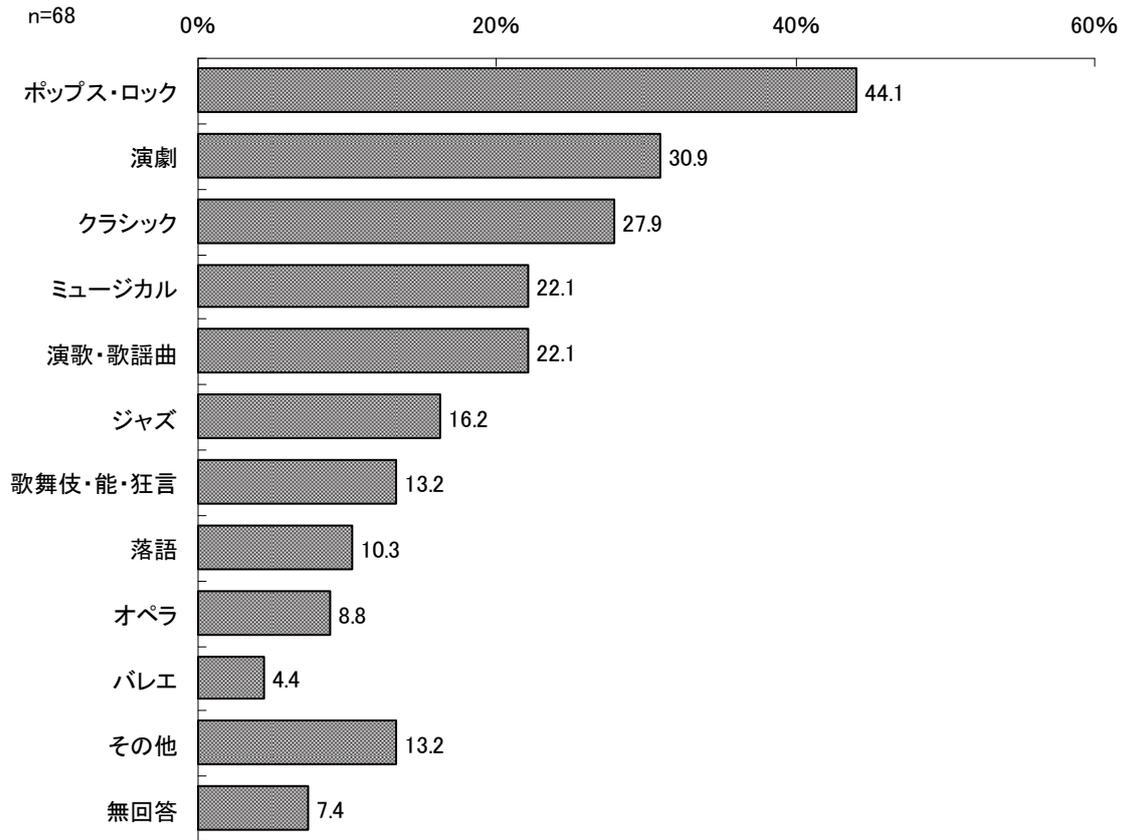
公演情報の入手方法は、「友人・知人からの情報」が49.0%で最も多く、次いで「情報紙「ミル」」が39.2%、「公演のチラシ」が21.6%となっている。

4-4 鑑賞しなかった理由



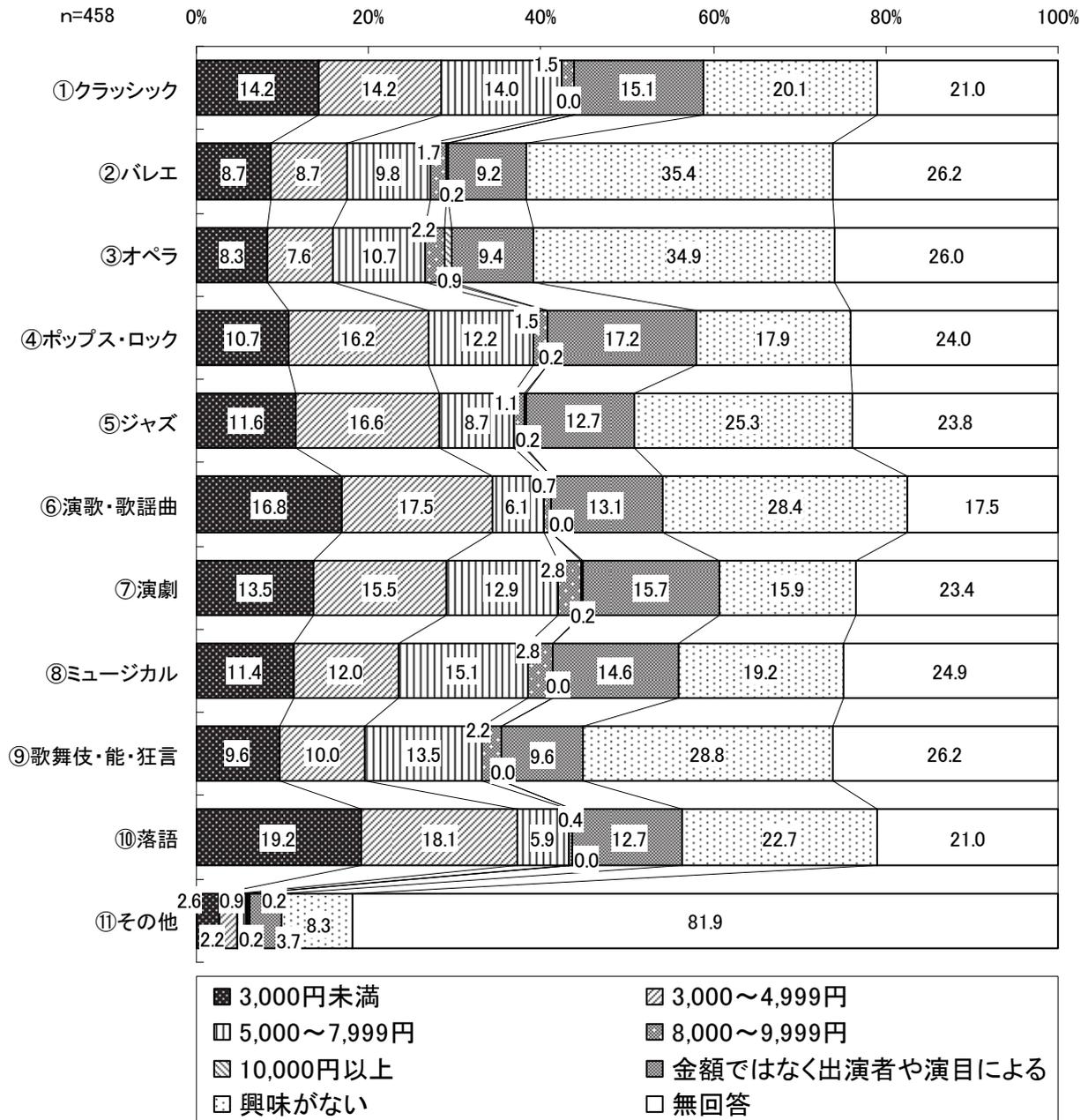
鑑賞しなかった理由は、「鑑賞を希望する演目をやっていない」が 20.9%で最も多く、次いで「鑑賞する時間がとれない」が 16.6%、「興味がない」が 14.7%となっている。

4-5 希望する公演のジャンル



希望する公演のジャンルは、「ポップス・ロック」が 44.1%で最も多く、次いで「演劇」が 30.9%、「クラシック」が 27.9%となっている。

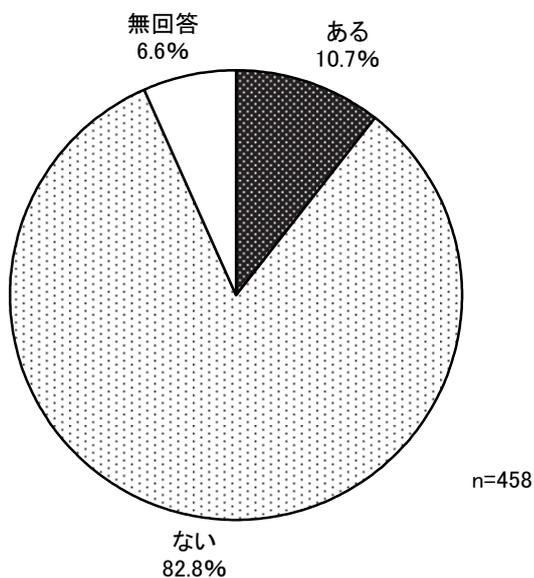
4-6 各ジャンルにおいて鑑賞したいと思う金額



3,000円以上の金額でも鑑賞したいジャンルは演劇（31.4%）とポップス・ロック（30.1%）で3割を超えている。

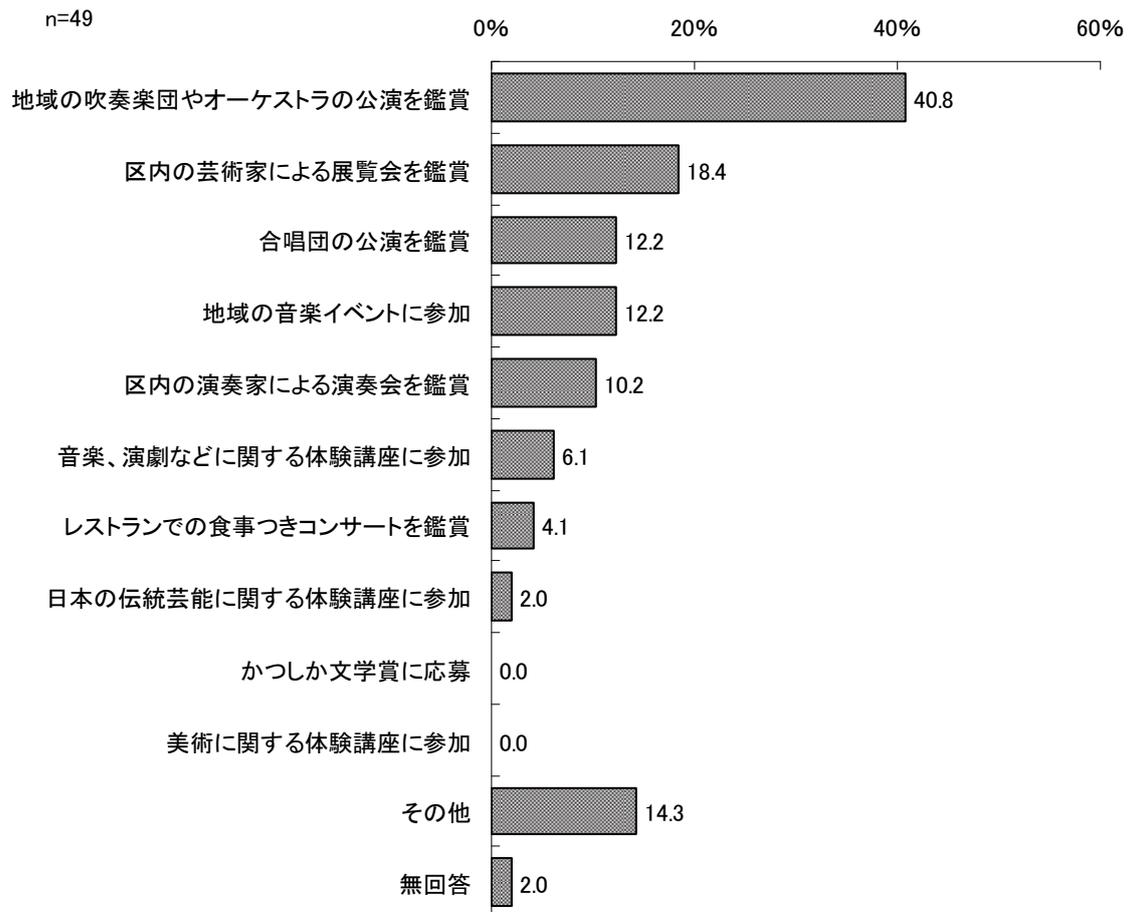
5. 葛飾区の文化振興（文化芸術創造事業）について

5-1 区内での文化芸術創造事業の参加・鑑賞の有無



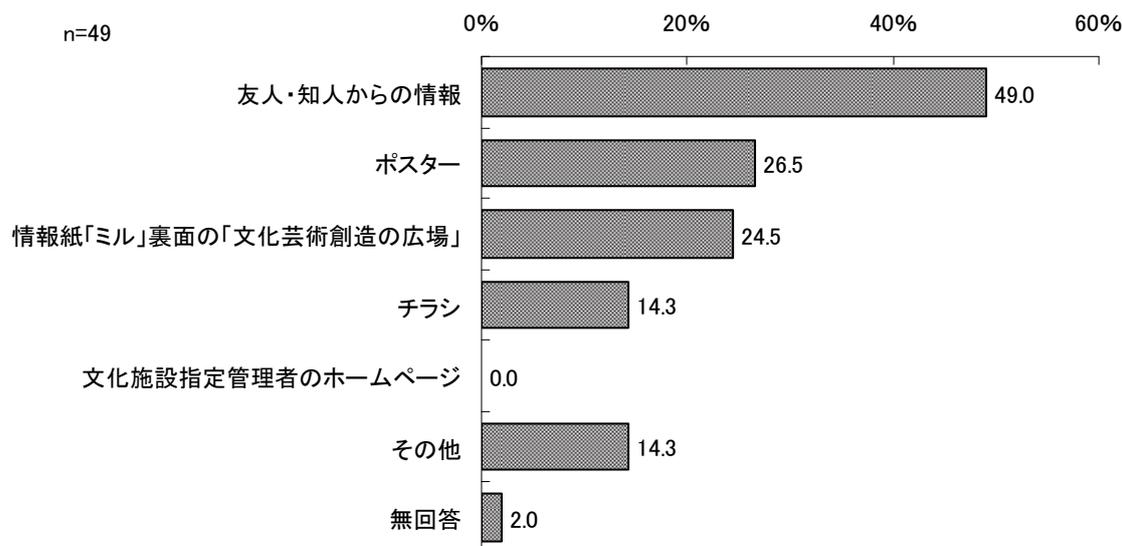
区内での文化芸術創造事業の参加・鑑賞の有無は、参加・鑑賞したことが「ある」が10.7%、「ない」が82.8%となっている。

5-2 参加・鑑賞した事業



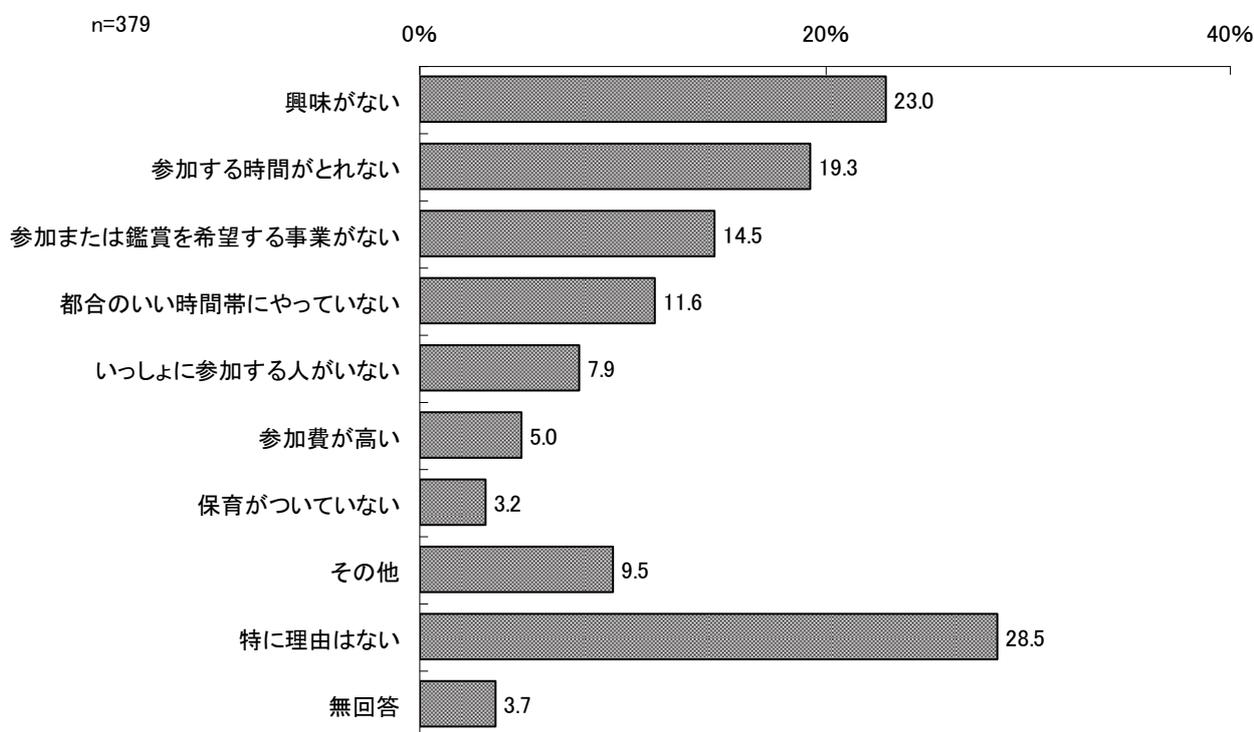
参加・鑑賞した事業は、「地域の吹奏楽団やオーケストラの公演を鑑賞」が 40.8%で最も多く、次いで「区内の芸術家による展覧会を鑑賞」が 18.4%、「合唱団の公演を鑑賞」、「地域の音楽イベントに参加」が 12.2%となっている。

5-3 参加・鑑賞した文化芸術創造事業の情報の入手方法



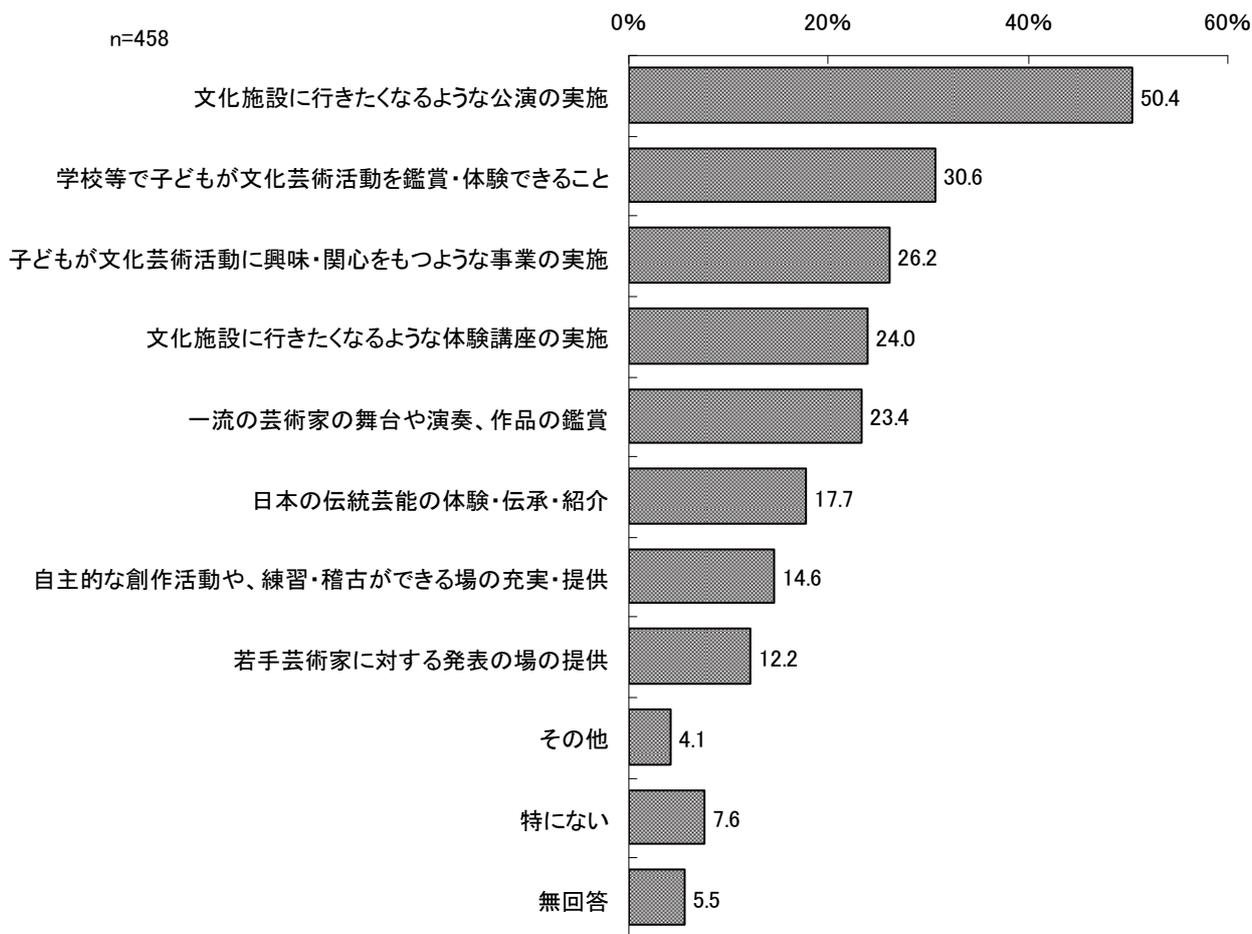
参加・鑑賞した文化芸術創造事業の情報の入手方法は、「友人・知人からの情報」が 49.0%で最も多く、次いで「ポスター」が 26.5%、「情報紙「ミル」裏面の「文化芸術創造の広場」」が 24.5%となっている。

5-4 参加・鑑賞しなかった理由



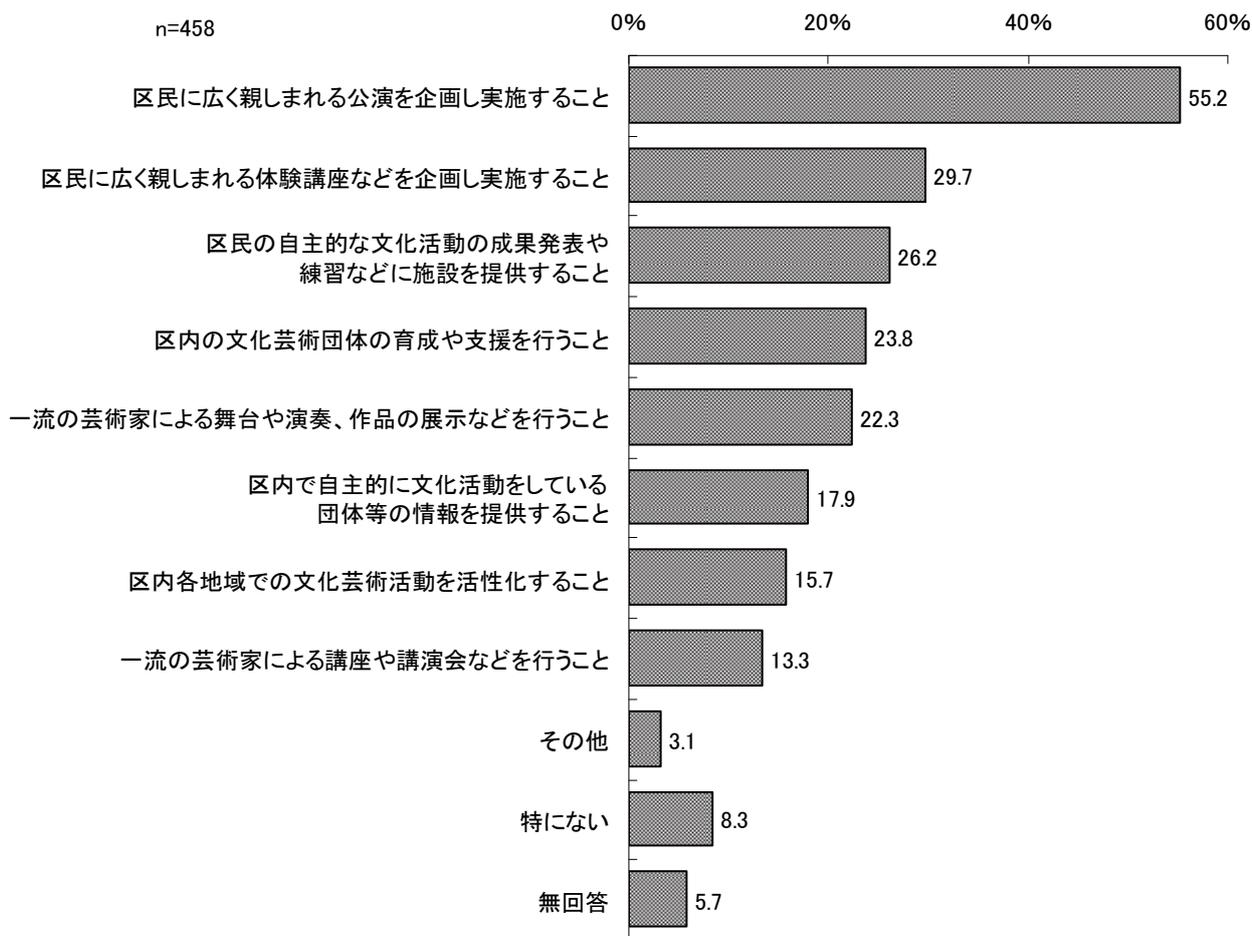
参加・鑑賞しなかった理由は、「興味がない」が 23.0%で最も多く、次いで「参加する時間がとれない」が 19.3%、「参加または鑑賞を希望する事業がない」が 14.5%となっている。

5-5 文化振興を推進するために大切なこと



文化振興を推進するために大切なことは、「文化施設に行きたくなるような公演の実施」が 50.4%で最も多く、次いで「学校等で子どもが文化芸術活動を鑑賞・体験できること」が 30.6%、「子どもが文化芸術活動に興味・関心をもつような事業の実施」が 26.2%となっている。

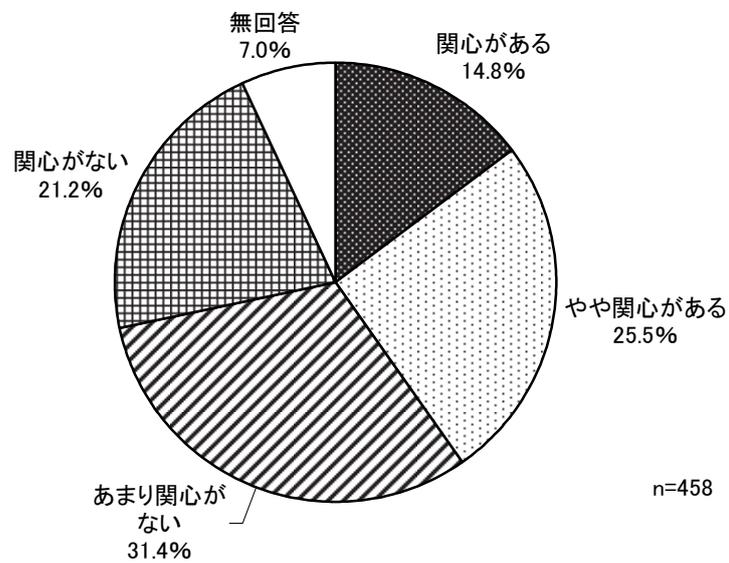
5-6 区や公共の文化施設の役割において重要だと思うこと



区や公共の文化施設の役割において重要だと思うことは、「区民に広く親しまれる公演を企画し実施すること」が 55.2%で最も多く、次いで「区民に広く親しまれる体験講座などを企画し実施すること」が 29.7%、「区民の自主的な文化活動の成果発表や練習などに施設を提供すること」が 26.2%となっている。

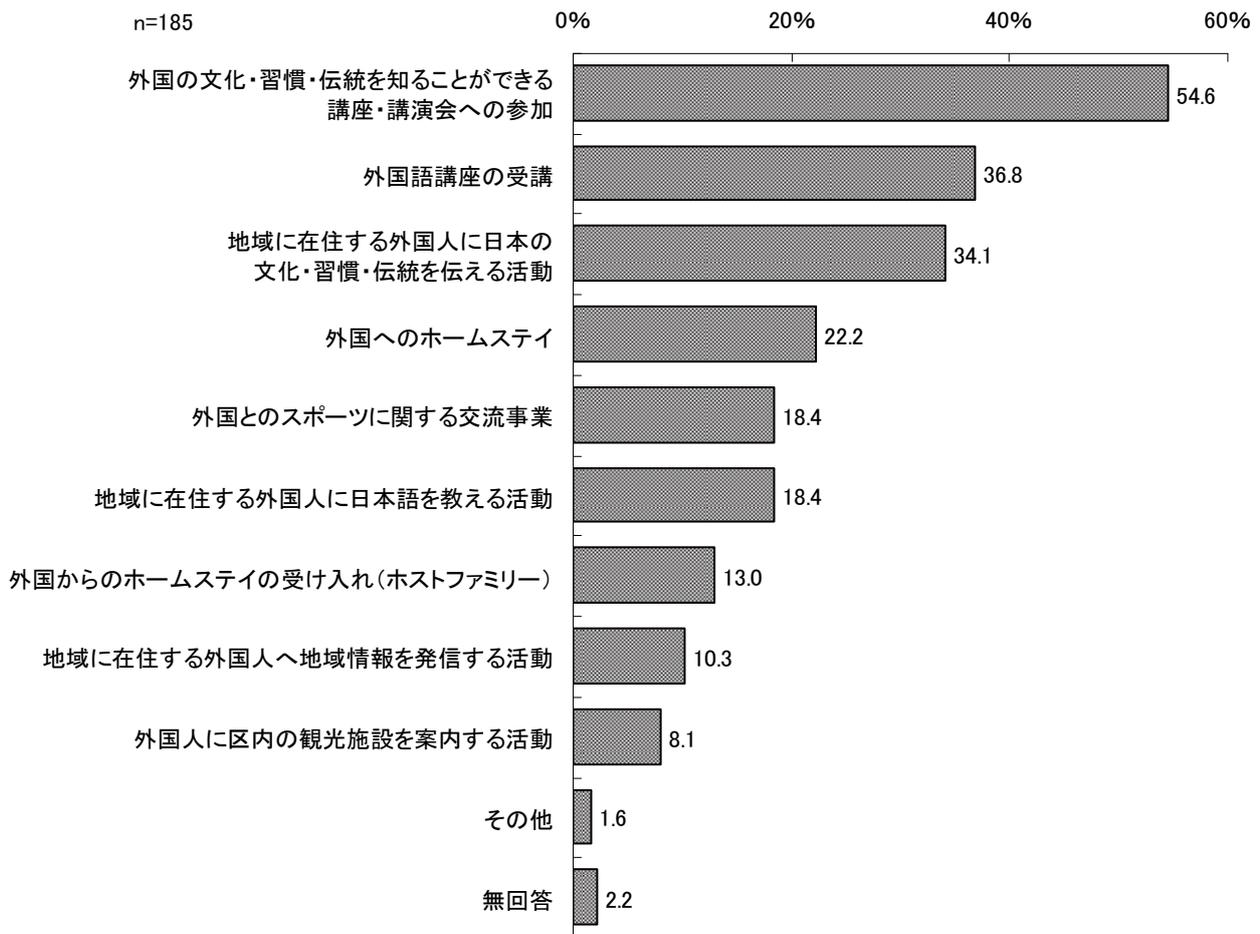
6. 葛飾区の国際交流について

6-1 国際交流事業についての関心



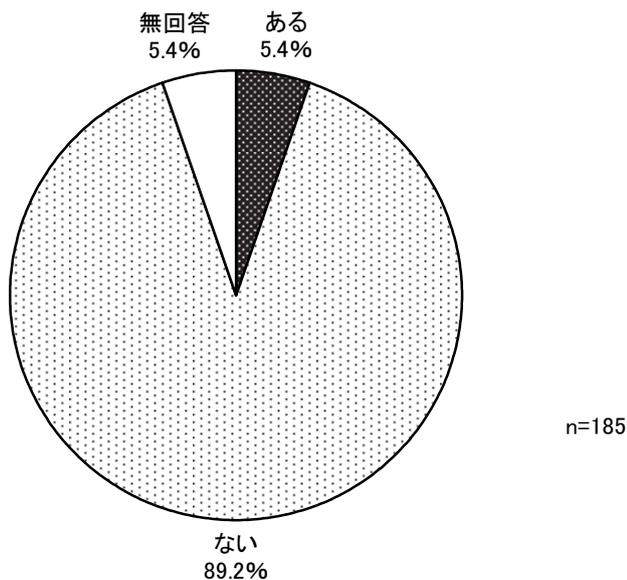
国際交流事業についての関心は、「あまり関心がない」が 31.4%で最も多く、次いで「やや関心がある」が 25.5%、「関心がない」が 21.2%となっている。「関心がある」と「やや関心がある」の合計を『関心がある』とすると『関心がある』は 40.3%となっている。

6-2 関心がある国際交流事業



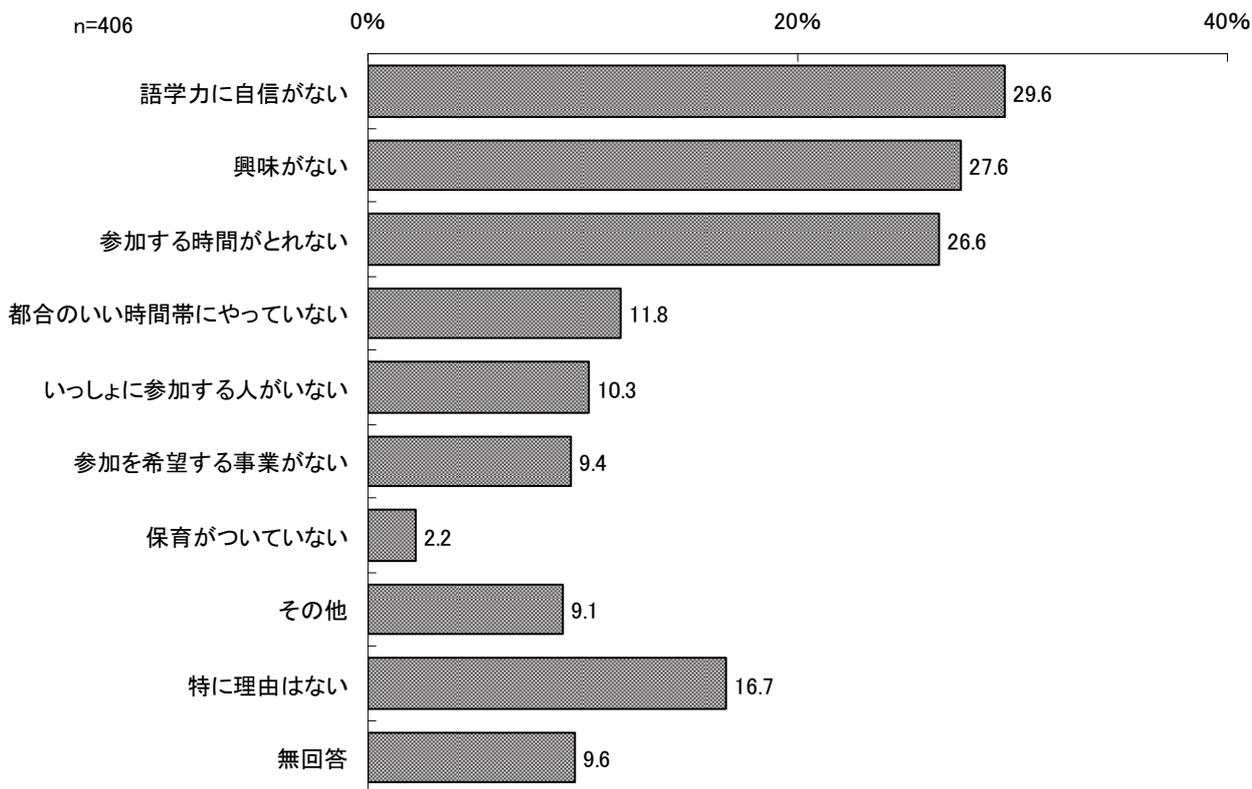
関心がある国際交流事業は、「外国の文化・習慣・伝統を知ることができる講座・講演会への参加」が54.6%で最も多く、次いで「外国語講座の受講」が36.8%、「地域に在住する外国人に日本の文化・習慣・伝統を伝える活動」が34.1%となっている。

6-3 葛飾区の国際交流事業への参加経験



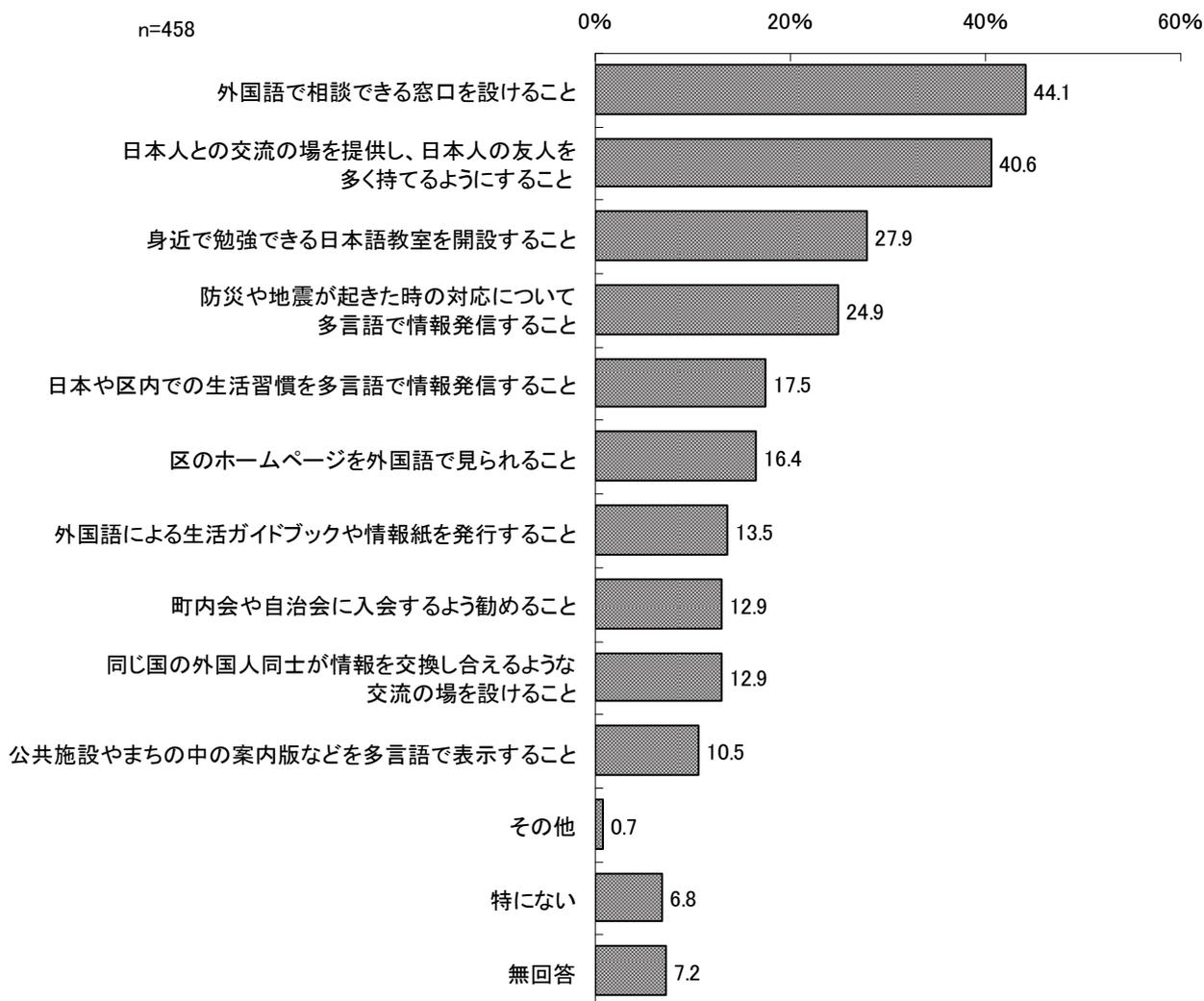
葛飾区の国際交流事業への参加経験は、「ある」が5.4%、「ない」が89.2%となっている。

6-4 関心のない・参加しない理由



関心のない・参加しない理由は、「語学力に自信がない」が29.6%で最も多く、次いで「興味がない」が27.6%、「参加する時間がとれない」が26.6%となっている。

6-5 葛飾区に在住する外国人に必要なサービス

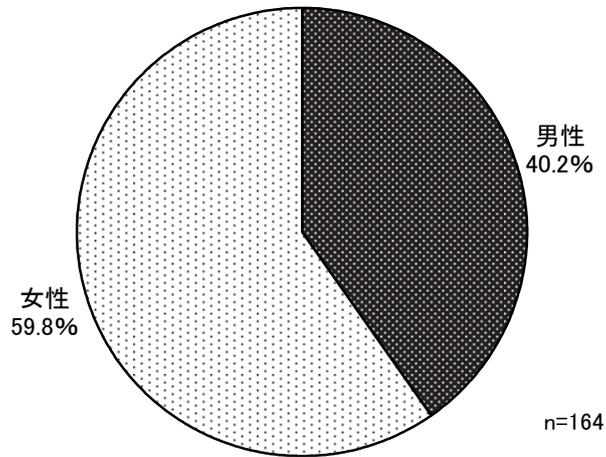


葛飾区に在住する外国人に必要なサービスは、「外国語で相談できる窓口を設けること」が 44.1%で最も多く、次いで「日本人との交流の場を提供し、日本人の友人を多く持てるようにすること」が 40.6%、「身近で勉強できる日本語教室を開設すること」が 27.9%となっている。

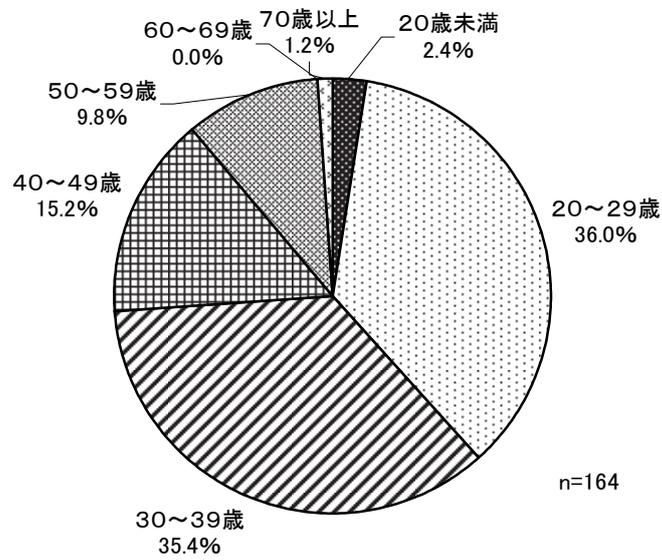
2. 外国人ヒアリング調査結果

1. 回答者属性

1-1 性別

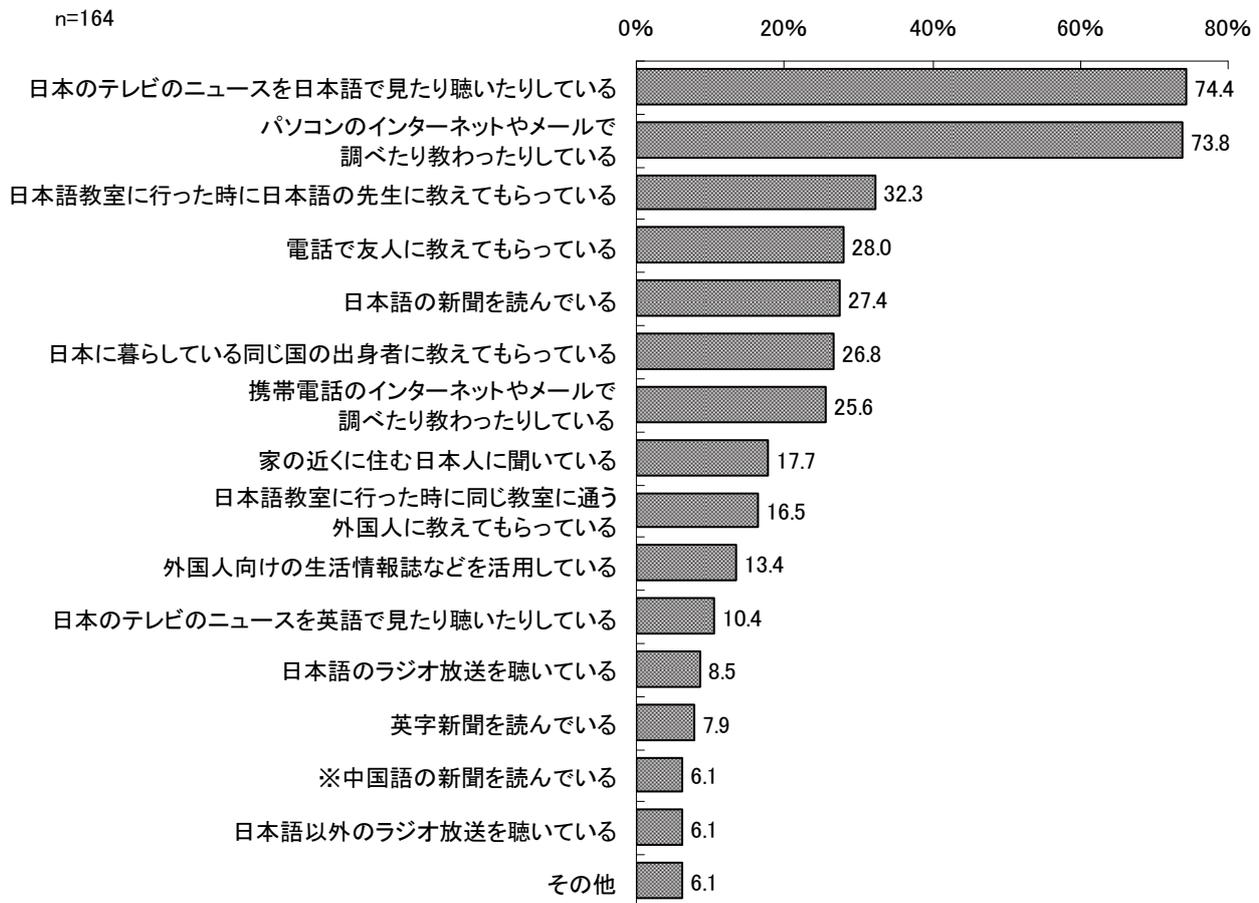


1-2 年代



2. 葛飾区での暮らしや国際交流事業などについて

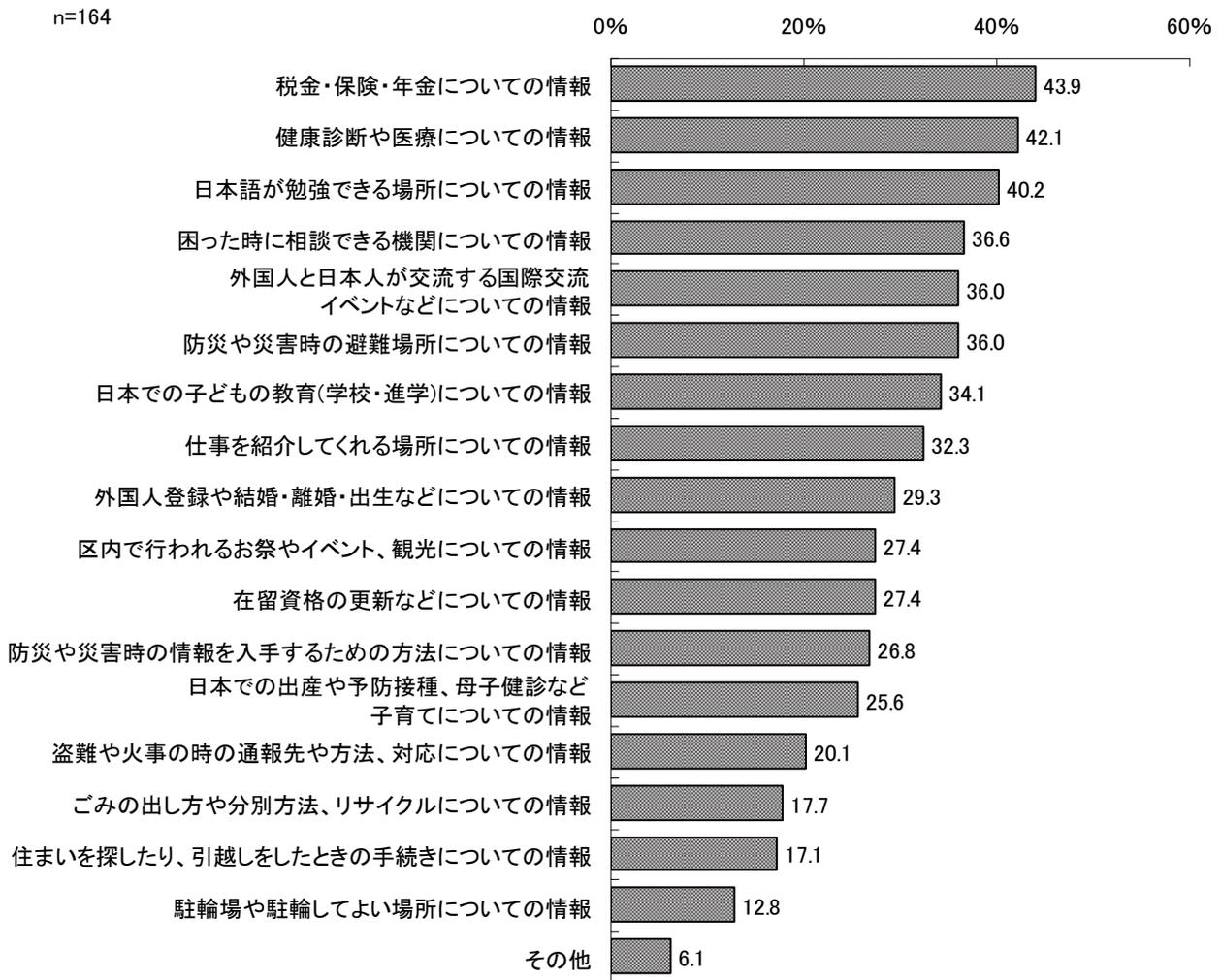
2-1 情報の入手方法



※中国語 6件の他、ベトナム語 2件、ネパール語、ポルトガル語各 1件

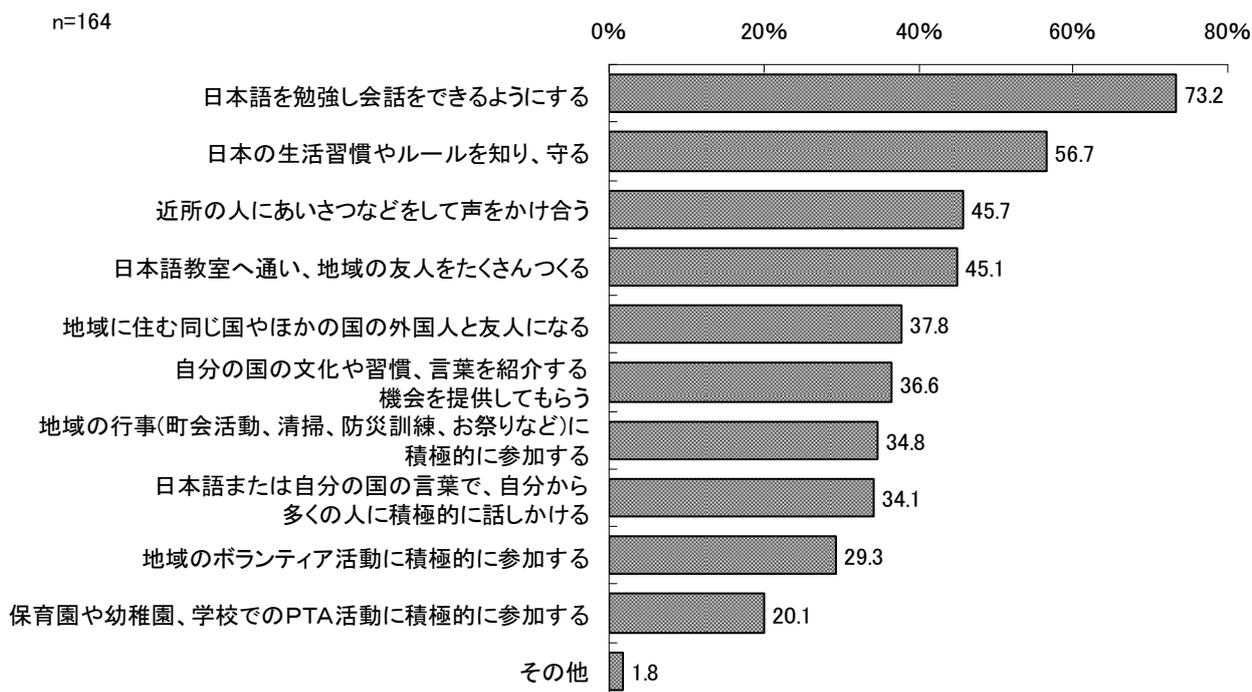
情報の入手方法は、「日本のテレビのニュースを日本語で見たり聴いたりしている」が 74.4%で最も多く、次いで「パソコンのインターネットやメールで調べたり教わったりしている」が 73.8%、「日本語教室に行った時に日本語の先生に教えてもらっている」が 32.3%となっている。

2-2 葛飾区で生活するために必要な情報



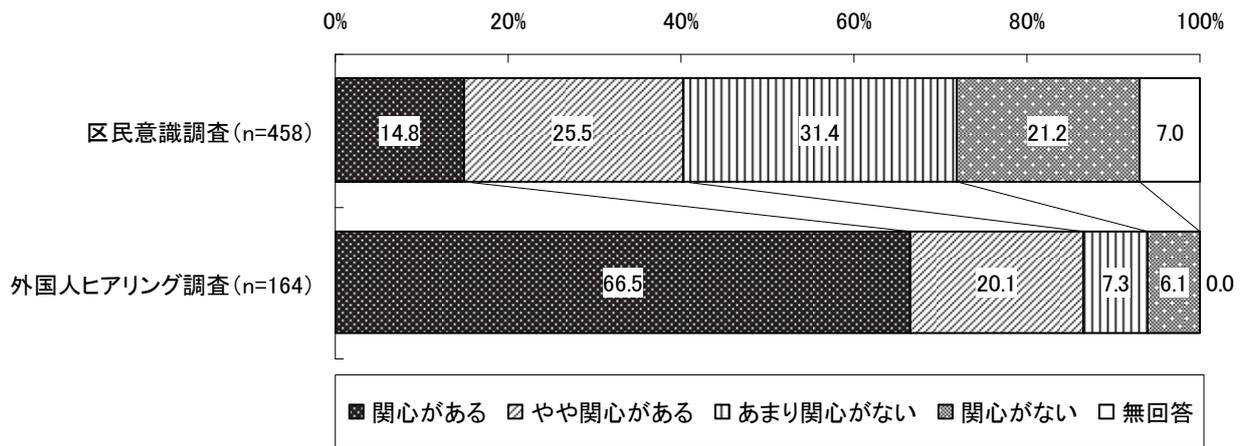
葛飾区で生活するために必要な情報は、「税金・保険・年金についての情報」が43.9%で最も多く、次いで「健康診断や医療についての情報」が42.1%、「日本語が勉強できる場所についての情報」が40.2%となっている。

2-3 とともに暮らしていくために必要なこと



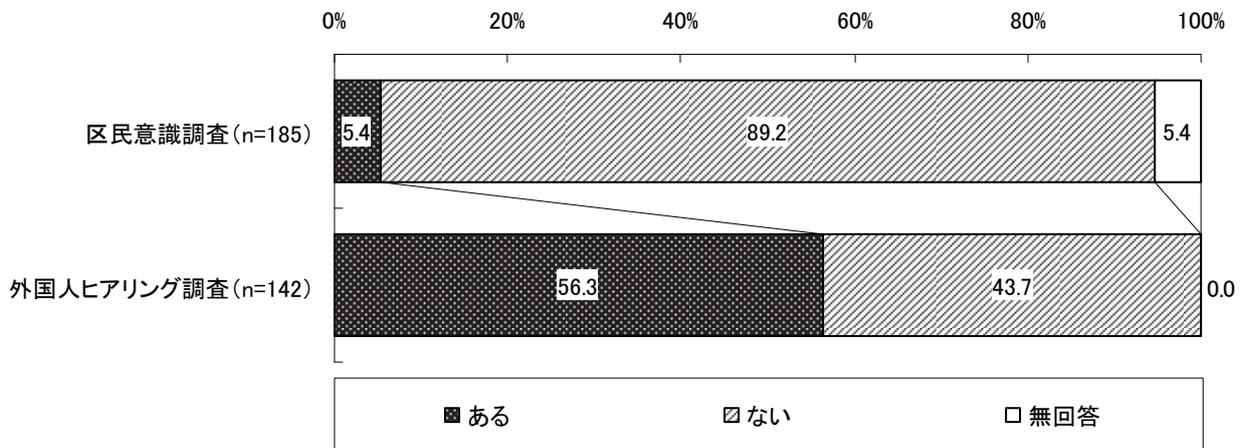
地域の日本人や外国人と理解し合い、ともに暮らしていくために必要なことは、「日本語を勉強し会話をできるようにする」が73.2%で最も多く、次いで「日本の生活習慣やルールを知り、守る」が56.7%、「近所の人にあいさつなどをして声をかけ合う」が45.7%となっている。

2-4 国際交流事業についての関心



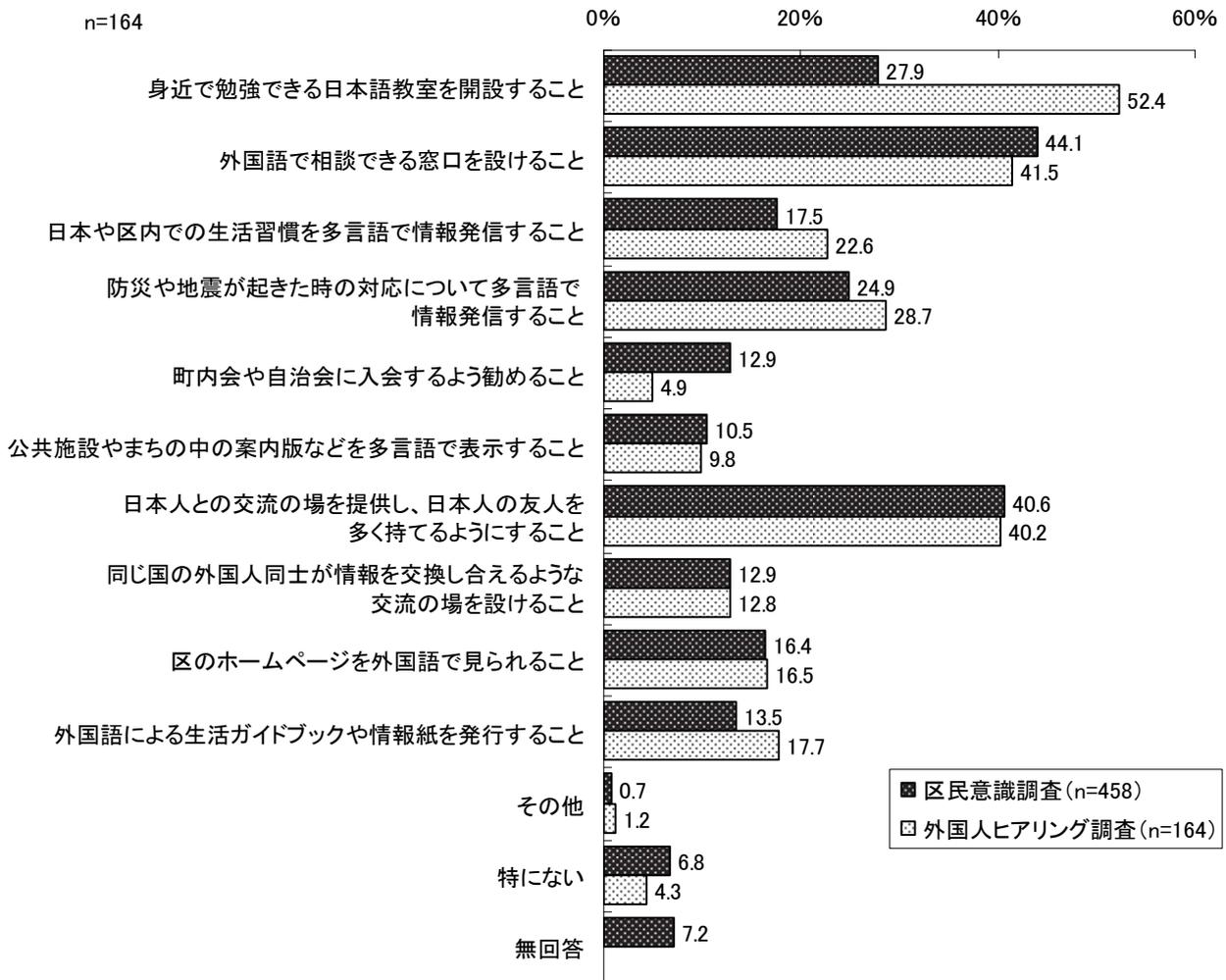
国際交流事業についての関心は、外国人ヒアリング調査では「関心がある」が66.5%、「やや関心がある」が20.1%、「あまり関心がない」が7.3%、「関心がない」が6.1%となっている。「関心がある」と「やや関心がある」の合計を『関心がある』とすると『関心がある』は86.6%となっている。区民意識調査と比較すると、『関心がある』は区民意識調査(40.3%)に比べて外国人ヒアリング調査(86.6%)の方が高くなっている。

2-5 葛飾区の国際交流事業への参加経験



葛飾区の国際交流事業の参加経験は、外国人ヒアリング調査では「ある」が56.3%、「ない」が43.7%となっている。区民意識調査と比較すると、「ある」は区民意識調査(5.4%)に比べて外国人ヒアリング調査(56.3%)の方が多くなっている。

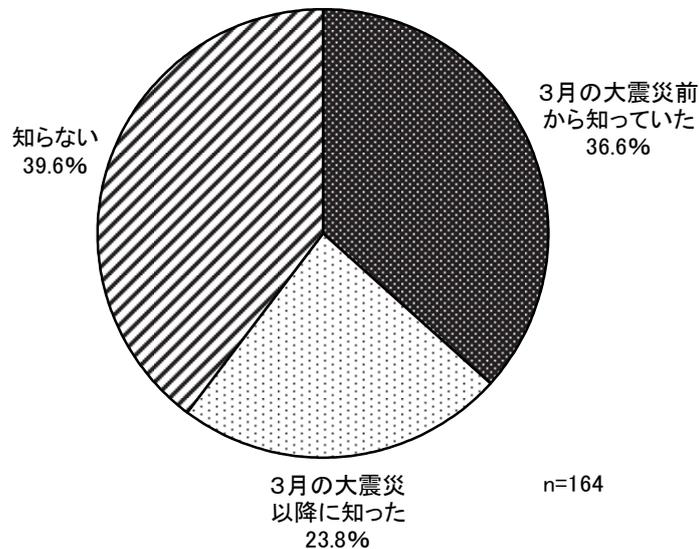
2-6 外国人が安心して暮らすためのサービス



外国人が安心して暮らすための必要なサービスは、外国人ヒアリング調査では「身近で勉強できる日本語教室を開設すること」が 52.4%で最も多く、次いで「外国語で相談できる窓口を設けること」が 41.5%、「日本人との交流の場を提供し、日本人の友人を多く持てるようにすること」が 40.2%となっている。区民意識調査と比較すると、外国人ヒアリング調査で最も多かった「身近で勉強できる日本語教室を開設すること」は区民意識調査では 27.9%となっており、「町内会や自治会に入会するよう勧めること」は外国人ヒアリング調査（4.9%）に比べて区民意識調査（12.9%）の方が多くなっており、日本人と外国人のギャップが見られる。

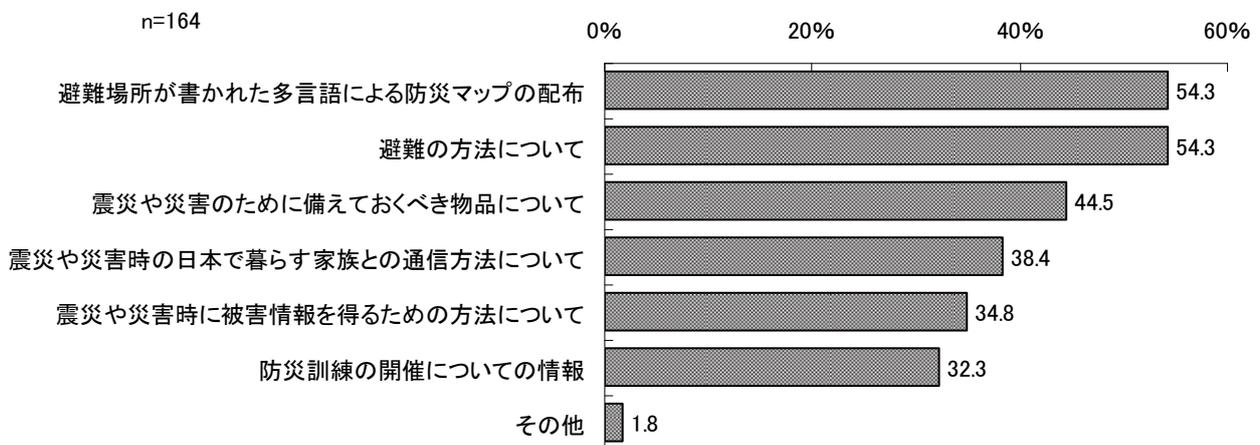
3. 防災、災害について

3-1 震災や災害時の避難場所の認知度



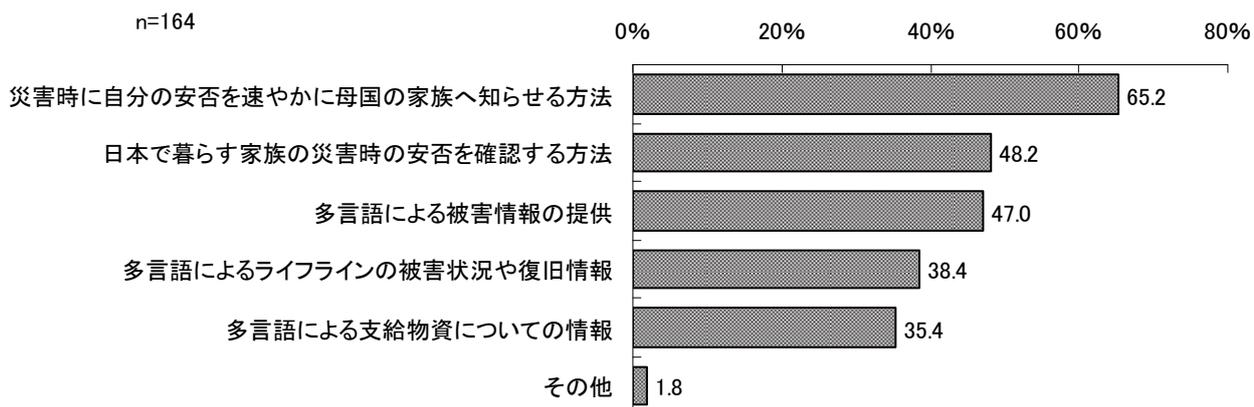
震災や災害時の避難場所の認知度は、「3月の大震災前から知っていた」が36.6%、「3月の大震災以降に知った」が23.8%、「知らず」が39.6%となっている。「3月の大震災前から知っていた」と「3月の大震災以降に知った」の合計を『知っている』とすると、『知っている』は60.4%となっている。

3-2 平常時に必要な震災や災害に関する情報



平常時に必要な震災や災害時に関する情報は、「避難場所が書かれた多言語による防災マップの配布」と「避難の方法について」が54.3%で最も多く、次いで「震災や災害のために備えておくべき物品について」が44.5%となっている。

3-3 震災・災害時に必要な震災や災害に関する情報



震災・災害時に必要な震災や災害に関する情報は、「災害時に自分の安否を速やかに母国の家族へ知らせる方法」が 65.2%で最も多く、次いで「日本で暮らす家族の災害時の安否を確認する方法」が 48.2%、「多言語による被害情報の提供」が 47.0%となっている。

文化振興・国際交流に関する区民意識調査
報告書《概要版》

発行年月：平成24年3月

発行：葛飾区地域振興部文化国際課

〒124-0012

東京都葛飾区立石 6-33-1 かつしかシンフォニーヒルズ内

電話 03-5670-2259